

石川県教育支援センター

やすらぎ小松通信

〒923-8531 小松市島田町イ 85-1 (小松北高校敷地内)
 TEL 0761-23-6669 FAX 0761-21-7479
 E-mail yasuko@m1.ishikawa-c.ed.jp



初秋の候、やっと朝晩は涼しくなりましたね。今年の暑さは、もはや災害レベルの「危険な暑さ」と言われる程でしたが、皆様、どのような夏休みを過ごされましたか。

夏休みにしかできない経験ができ自信がついた人、バーチャルな世界で楽しみ過ぎて現実の生活に戻ることに抵抗を感じている人、次のステップに向け気持ちが不安定になったりしている人・・・9月のSV相談は祝日の関係で2日のみになりますが、ささいなことでも気になることがあれば、やすらぎ教室にご連絡を下さい。早期解決にもつながります。気軽に活用いただければ幸いです。

■ SV（スーパーバイザー）個別相談会 ■

要予約

臨床心理士 浅田伸史先生による相談会

9月… 3日、10日

10月… 1日、15日、22日、29日

11月… 5日、12日、19日、26日

※原則として
月曜日の午前中に
実施しています。



※SV相談をご希望の方は、「やすらぎ小松教室」へご連絡下さい。

電話 0761-23-6669

今年度はSSWのやすらぎ小松教室への配置はありません。

お問い合わせは、「石川県立小松北高等学校」へお問い合わせ下さい。

電話 0761-21-5321

■ 教育相談状況 ■

月	来所相談	出張相談	電話相談	合計
7月	35	3	11	49
8月	18	0	3	21

(延べ人数)

※学校や家庭でのお子さんの悩み事について、何でもご相談下さい

第1回 小松・能美地区高等学校事例検討会（報告）

日時 8月6日（月）13:30～16:00 場所：小松北高校3F 講義室

講師 浅田伸史 氏（臨床心理士）

参加者 小松・能美地区高等学校職員（6名）

特別支援学校専門相談員（2名） やすらぎ小松教室職員（4名）

【事例検討①～発達障害の疑いのある生徒への対応について～】

「特別な配慮」のあり方について

- ・医師ではない私たちに大切なのは、発達障害の診断があるかどうかに関わらず、様々な生徒の困り感を理解し、支援していくことではないか。
- ・中学校や保護者が、生徒に不利になるのではないかと懸念し、小中学校での情報が高校に引き継がれず適切な支援ができなくなることがある。
- ・大阪では大学にも「個別の支援計画」が提出されている。
就職までつなげていけたらよいという考え方になってきている。

【事例検討②～学校不適応生徒の実態とその対応について～】

- ・生徒の特性や興味・関心について配慮せずに進学先の高校を選択し入学後に不適応を起こしている事例がある。
- ・学校に適応できなくても人生に適応できればよい。ただ、今の社会では高卒の方が選択の幅が広まり、自身の可能性を広げられるという事実は伝える必要がある。
- ・学校教育においては、能力を引き出すために、強いて教え育てることも必要。そして、多様な次の選択肢を示すことも大事である。

～相談を通してお互いの理解が得られるように【特別支援学校専門相談員】も活用を！

『やすらぎ小松教室』

ゆっくりと心と体を休めませんか

一人で自分を見つめてみませんか

ときには仲間と語り合いませんか

自分のできることを見つけませんか

悩む君たちとともに歩む教室です

